



研究者名※	内山 加奈枝	学位※	博士(英文学)
所属※	文学部 英文学科	職名※	教授
連絡先	uchiyamak@fc.jwu.ac.jp		
URL			
researchmap※	https://researchmap.jp/read0141327		
研究分野※	英米・英語圏文学、比較文学		
研究キーワード※	米文学、比較文学、ユダヤ系文学、ポストモダン思想		
共同研究・競争的 資金等の研究課題			
社会貢献・産学官 連携活動等			
受賞歴			

研究領域	英語圏文学、比較文学	(SDGs)
研究テーマ※	米文学、比較文学	
概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)	<p>【研究の背景・目的・内容】</p> <p>近現代のアメリカ文学において、生産的「自己意識」・「主体性」が構築され、あるいは崩壊している様を描く作品を分析することを通して、近代国家における心の統治とそれに対する個人の葛藤、倫理的主体のあり方を問う。</p> <p>【応用例、研究の展望】</p> <p>例えば、ユダヤ系アメリカ作家ポール・オースターは、19世紀のアメリカの文豪(ポーやホーソーン)、ヨーロッパの作家(カフカ、ベケット、ボードレール)、またポストモダン思想(レヴィナスやデリダ)からの影響を強く受けているが、さまざまな影響下からオースターの文学性がどのように構築されてきたかを考察している。</p> <p>【研究方法の特色】</p> <p>文学は「こころ」を表象するものとしてとらえ、哲学や心理学といった文学に近い領域の分野の理論を取り入れた考察を行っている。</p>	
本研究関連 特許・論文等	<p>・“The Death of the Other: A Levinasian Reading of Paul Auster’s <i>Moon Palace</i>” <i>Modern Fiction Studies</i>, vol. 54 (1) pp.115-139</p> <p>・『ジューイッシュ・コミュニティ:ユダヤ系文学の源泉と空間』第7章:「ポール・オースターの『ブルックリン・フォリーズ』における遺産の継承—「引用」と「対話」が紡ぐジューイッシュ・コミュニティ— 彩流社、2021年。</p>	
共同研究・外部機関 との連携への期待	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 	